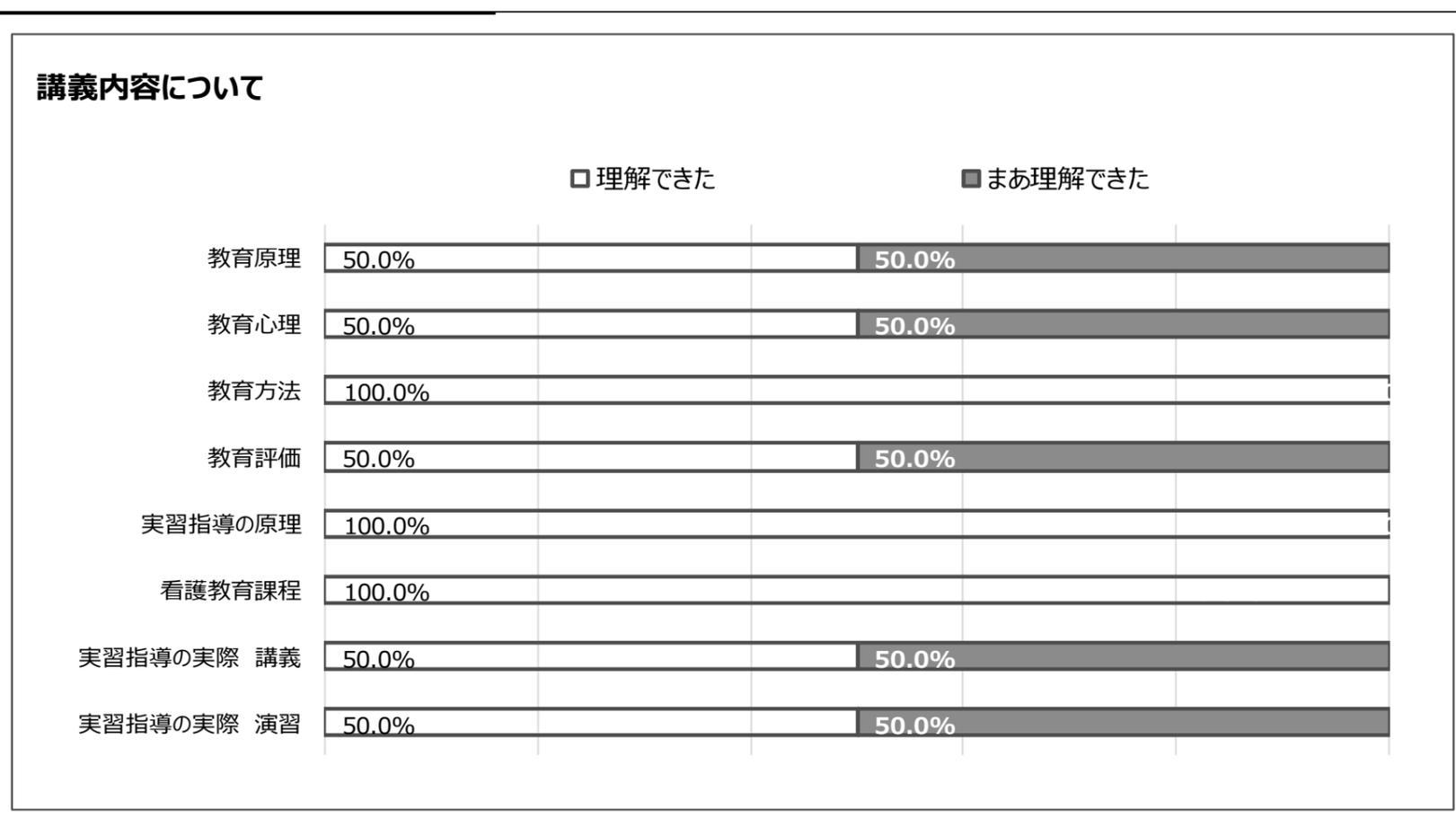
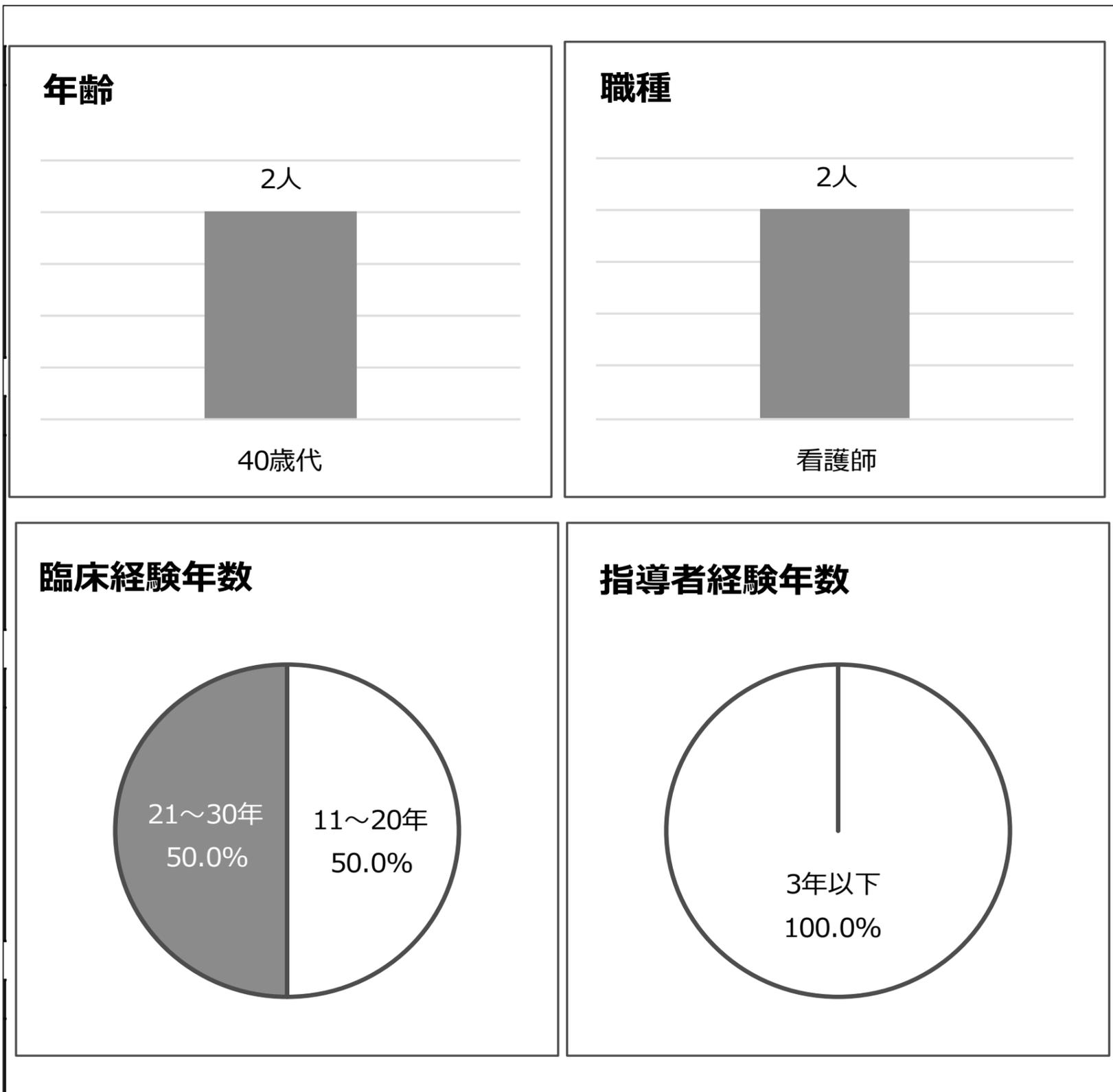


1. 目的：看護教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解するとともに、特定分野の実習における効果的な実習指導のために必要な知識、技術を習得する。
2. 対象：①次の対象施設で勤務する者
診療所・助産所・保健所・市町村保健センター・地域包括支援センター・母子保健センター
訪問看護ステーション・社会福祉施設等 その他病院を除く前述に類する施設
②次の実習科目の指導を担う者
保健師養成所における公衆衛生看護学実習・助産師養成所における助産学実習
看護師養成所における老年看護学実習、母性看護学実習、小児看護学実習及び在宅看護論実習
准看護師養成所における老年看護実習及び母子看護実習
※ただし、助産師養成所の助産学実習を担う者は、緊急助産師確保対策の一貫として①に加え、助産師養成所の実習施設である小規模な病院の助産師についても受講を認める。
3. 受講資格：対象者①+②に該当する保健師、助産師、看護師または准看護師養成所の実習施設で実習指導者の任にある者、または将来実習指導者となる予定にある者で、次の各号に該当する者。
① 保健師、助産師、看護師として5年以上業務に従事した者
② 受講後は実習指導を担当し、施設に貢献できる者
③ 専任教員ではない者
④ 実習指導者講習会を未受講の者
4. 開催期日：9月3日（金）～10月2日（土）
5. 開催時間：9：30～16：30
6. 定員：10名
7. 受講料：5,000円
8. 会場：看護キャリア支援センター（佐世保市）
9. 研修内容： ※開催日は、変更の可能性があることをご了承ください

回	日程	時間		備考
		9：30～12：30	13：30～16：30	
1	9月3日（金）	*10：30～11：30 開講式 オリエンテーション	*12：30～16：30 教育原理・教育心理	開講式 10：30
2	9月4日（土）	教育方法	評価方法	
3	9月11日（土）	看護教育課程	実習指導の原理	
4	9月17日（金）	実習指導の実際Ⅰ（講義）	実習指導の実際Ⅱ-1（演習）	
5	9月30日（木）	実習指導の実際Ⅱ-2（演習）	実習指導の実際Ⅱ-3（演習）	
6	10月1日（金）	実習指導の実際Ⅱ-4（演習）	実習指導の実際Ⅱ-5（演習）	
7	10月2日（土）	実習指導の実際Ⅱ-6（演習）	実習指導の実際Ⅱ-7（演習） *16：00まで	閉講式 16：00

アンケート結果

回答数により、実際の受講者申込み数と違いがあります。



R3年度 特定分野における保健師助産師看護師実習指導者講習会

受講者数	2人
回答者数	2人
回答率	100%

意見

・時代や環境によって成長過程に影響を受けている学生がいることを踏まえ、看護に現状をありのままに見せ、何を学ばせるかを明確にして 関わらせなければ、学びに繋がらないことを受講し実感した。また、学生に指導者が看護観や教育観に与える影響は大きいということ学んだ。

自分の学生時代を振り返り数十年前の実習指導者や先生方の言葉を今でもしっかり覚えていることに気づかされた。

・今回はZoomでの講習会だったが参加者が2名だったので、いつもの研修より講師の方と対話する機会も多く内容が密で有意義だったと感じた。

・指導者としてはまだまだ未熟だが、この講習会で学んだ、信頼関係をつくり学生に声を聴けるような環境作りや言葉かけをしていこうと思う。

・実習指導案作成は難しかったが、達成感があった。ありがとうございました。

まとめ

今年度は、受講者2名ですべてオンライン研修にて開催した。受講者が少ないため、各施設へ再募集を行う等広報に努力したが、コロナ感染拡大に伴う人員不足で研修にだせないという施設の現状であった。

2名の受講者は訪問看護ステーションからの参加で、オンライン研修ではあったが、講師とのやり取りや質問など対話形式で行え受講者には充実した研修であった。